4年 学年だより

紙 風 船

一 宮 市 立 瀬 部 小 学 校

発行日

平成 17年 11月 1日

· · · · みのりの **不火**です · · ·

日一日と秋らしさを感じるころとなりました。自然も実りの時を迎え、一年の中で一番過ごしやすい季節です。心身ともに実りの秋にしたいものです。

スポーツの秋、読書の秋、・・・・・。どんな秋にしていかれますか。ご家庭でもご家族で話し合われて取り組まれたらいかがでしょうか。

20日(日)は、総合の学習発表会です。せっけん、ろうそく、てすきはがき、 リサイクル作品、環境啓発ポスター、ごみ減量の発表等々。発表に向けてただ今 精力的に活動を展開しています。この取り組みを通して、ごみ問題を中心に環境 問題と出会い、関わり、ごみを減らして自分たちの生活をよりよくすることをめ ざしています。子どもたちに言葉をかけていただければうれしく思います。

11月の予定

- 1日(火)たんぽぽ読み聞かせ
- 2日(水)ピカピカタイム、クラブ活動
- 3日(木)文化の日
- 4日(金)保護者による読み聞かせ
- 7日(月)午前中授業、下校13時40分
- 9日(水)クラブ活動
- 10日(木)登校指導、ゴミゼロ運動、身測
- 11日(金)
- 15日(火)赤い羽根募金(~17日)

- 15日(火)あいさつ運動(~20日)
- 16日(水)一宮市博物館見学
- 17日(木)英会話指導(4の2)
- 18日(金)英会話指導(4の1)
- 20日(日)学習発表会、下校12時10分
- 21日(月)代休
- 23日(水)勤労感謝の日
 - 30日(水)登校指導、クラブ活動

学習予定

国語

ウミガメのはまを守る 文字の組み立て方

<u>社会</u>

木曽三川分流工事 土地の様子

算数

およその数、もとの数はいくつ

<u>理科</u>

月はどう動くのだろう 温度をかえてかさの変化を調べよう 音楽

日本の歌 みんなの歌 お祭りや民謡めぐり

図工

主人公になって

体育

とび箱運動 高とび ボール運動

ちょっと耳を傾けて!

子どもはすばらしい可能性を秘めています。算数の文章題をだれもが考えつかない方法で解決する子、心和む詩や文章を書く子、虫や植物に詳しい子、運動ではだれにも負けない子、絵を描けばユニークな発想を見せる子など、子どもの可能性は無限です。このような可能性を見つける場は、家庭に比べて学校の方がその機会は多いと思います。だからこそ、子どもが興味をもつように働きかけ、子どもの可能性を引き出さなければと考えています。

子どもが社会生活に適応できるために子どもを支援するのも学校です。まずはじめに、人に 迷惑をかけないためには、法律を守ることの指導は当然です。さらに、法律では規定されてい ないが、人としての道徳観を身につけさせなくてはなりません。たとえば、地域でのごみの分 別方法、近所の人へのあいさつ、公共交通機関での座席の使い方などの指導は、集団生活を通 して相手の立場を考えた社会的な習慣を身につけさせる大切な場でもあります。

多くの時間を過ごす学級・学年が、温かい人間関係であれば、集団生活での快い体験になり、 それが動機となり、他へのいたわりとして行動するでしょう。これが、仲間はずれ、いやがら せなどを体験したりするならば、子どもの好ましい人格形成に影響を与えます。

学校は、集団生活という場を生かし、子どもの人格にかかわる子育てをする大切な部分を担っていると思います。

これに対して、家庭の子育ては、子どもの個にかかわる内容を求めています。たとえば、家族へのいつくしみ、助け合う家族愛、家族に囲まれた安心感、くつろぎの場である家庭で家庭の大切さを身につけること、寝食からあいさつにいたる生活習慣等など、社会生活を営む基礎が培われる場と考えます。

学校が、家庭がそれぞれ持ち味を生かし、子どもの可能性を信じて協同できたら子どもにとってすばらしい環境かと考えます。皆様の思いをお伝えいただければうれしく思います。